

# 船員保険の収支見込み(疾病保険分)

資料2-1

(単位:百万円)

		R4(2022)年度 (決算)	R5(2023)年度 (R5年8月時点での見直し)	R6(2024)年度(予算)		備考
				(ケース1)	参考(ケース2)	
収入	保険料収入	31,916	32,898	33,526	32,991	●疾病保険料率 10.1% ・被保険者負担軽減分控除後 R4年度9.7% (被保険者負担軽減分0.4%) R5年度9.8% (被保険者負担軽減分0.3%) R6年度9.9% (被保険者負担軽減分0.2%)
	国庫補助等	2,941	2,944	2,941	2,941	
	雑収入等	95	93	93	93	
	準備金戻入	1,311	1,006	677	666	
	計	36,263	36,941	37,237	36,691	
支出	保険給付費	20,544	21,928	22,216	22,216	【R6年度基礎係数(見込み)】 被保険者数 55,262人(Δ0.5%) 標準報酬月額 ケース1:452,146円(+1.2%) ケース2:444,915円(Δ0.4%) 加入者一人当たり 169,637円 医療給付費 (+2.1%) ※1:疾病任意継続被保険者を含む。 ※2:( )内は対前年度比
	前期高齢者納付金	2,370	2,518	2,023	2,023	
	後期高齢者支援金	6,852	7,425	7,510	7,510	
	退職者給付拠出金	0	0	0	0	
	保険給付等業務経費	55	96	96	96	
	レセプト業務経費	16	23	23	23	
	その他業務経費	34	57	57	57	
	一般管理費	654	527	527	527	
	雑支出等	109	116	131	131	
計	30,633	32,689	32,583	32,583		
単年度収支差		5,631	4,252	4,654	4,108	
準備金残高	準備金残高	46,708	49,954	53,931	53,396	
	被保険者保険料負担軽減分	2,459	1,453	776	787	
	被保険者保険料負担軽減分を除く	44,249	48,501	53,155	52,609	

(注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

2. R5・R6年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、R6年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。

●推計方法

【ケース1】従来型の試算

被保険者数、標準報酬月額、医療給付費については過去5年間の実績を基に推計。

【ケース2】従来型の試算より汽船・漁船の標準報酬月額の伸び率を厳しく見たケース

汽船は平均標準報酬月額の賃金上昇率をゼロとして推計。漁船については過去5年間で一番のマイナスの伸びとなったR2年度の伸び率を用いて推計。

## 船員保険の収支見込み(災害保健福祉保険分)

(単位:百万円)

		R4(2022)年度 (決算)	R5(2023)年度 (R5年8月時点での見直し)	R6(2024)年度(予算) (R5年8月時点での見込み)	備考
収 入	保 険 料 収 入	3,438	3,513	3,552	・災害保健福祉保険料率:1.05%  【R6年度基礎係数(見込み)】 被保険者数 57,194人(△0.3%) 標準報酬月額 448,987円(+1.1%)  ※1: 疾病任意継続被保険者、独立行政法人等 被保険者及び後期高齢者医療被保険者を含む。  ※2: ( )内は対前年度比
	国 庫 補 助	15	10	14	
	福 祉 医 療 機 構 国 庫 納 付 金 等	72	60	65	
	雑 収 入 等	6	8	7	
	計	3,531	3,590	3,638	
支 出	保 険 給 付 費	1,548	1,568	1,520	
	保 険 給 付 等 業 務 経 費	29	44	44	
	レ セ プ ト 業 務 経 費	1	3	3	
	保 健 事 業 経 費	765	1,235	1,235	
	福 祉 事 業 経 費	340	540	540	
	そ の 他 業 務 経 費	18	37	37	
	一 般 管 理 費	892	1,390	1,390	
	雑 支 出 等	9	11	12	
計	3,602	4,827	4,780		
単 年 度 収 支 差		▲ 72	▲ 1,237	▲ 1,142	
準 備 金 残 高		19,707	18,470	17,328	

(注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

2. R5・R6年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、R6年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。